

# 静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

20

① 対象者	2010年1月～2019年12月に胃粘膜下腫瘍に対して超音波内視鏡検査を行い、生検、外科切除などを用いて組織を採取した患者さんを対象にします。			
② 研究課題名	胃粘膜下腫瘍のEUS静止画像の円形率と診断の関連性および病理学的検討に関する多施設共同遡及的観察研究			
③ 実施予定期間	当院倫理審査委員会承認日 ～ 2021年12月			
④ 実施機関	静岡県静岡がんセンター、日本医科大学、慶應義塾大学、国立がん研究センター中央病院			
⑤ 研究代表者	氏名	後藤修	所属	日本医科大学 消化器・肝臓内科
⑥ 当院の研究代表者	氏名	吉田将雄	所属	静岡県立静岡がんセンター 内視鏡科
⑦ 使用する検体・データ	電子カルテ情報、内視鏡画像			
⑧ 目的	胃粘膜下腫瘍の中でGISTは潜在的悪性が認知されており、鑑別が必要とされていますが、通常の内視鏡観察での鑑別は難しく、また超音波内視鏡下穿刺吸引法での病理学的診断は侵襲的な検査であり、他の高精度の非侵襲的な診断法の登場が期待されます。GISTを含めた粘膜下腫瘍の超音波内視鏡像から測定される円形率( $4\pi \times \text{面積} / \text{周囲径}^2$ ; 0-1の値を示し、数値が大きいほど正円に近づく)を利用し、鑑別診断ができるかどうかを調査することを目的としています。			
⑨ 方法	静岡がんセンターに保管されている年齢、性別、超音波内視鏡検査の静止画像などの情報を用いて、日本医科大学、慶應義塾大学で解析された円形率を基準にして超音波内視鏡静止画像の形態と診断の関連性の検討を行います。あらたに追加検査を行うことはありません。			
⑩ 倫理審査	探索研究倫理審査委員会承認日	2020年8月3日		
⑪ 公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫ プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬ 知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属しません。			
⑭ 利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮ 資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯ お問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長